

取扱説明書 WDU-40C

BCD 表示器 BCD DISPLAY UNIT

watanabe 製品を御愛顧いただきありがとうございます。
御希望通りの仕様であるか前面ラベルの表示事項をお確かめの上、この説明書にそって御活用ください。本品は、厳重な品質管理基準にもとづいて製造・検査されておりますので、御満足いただけるものと信じております。万一輸送上の破損等で不都合がございましたら、なるべく早く弊社またはお買い上げいただいた販売店まで御連絡下さいますようお願い申し上げます。

1. 概 要

本器は、パラレルBCD信号を入力とする±4桁のデジタル表示器で、WADP形のA/D変換器と組み合わせて使用いただくものです。

2. 接続方法

2-1. 電源

本器の電源としてAC100V、AC200V、またはDC24Vが用いられます。(別用)
ラベルに記入された電圧の電源を端子台側の⑦、⑧端子に接続して下さい。但し、DC24Vの場合は⑦がプラス、⑧がマイナス端子となります。

2-2. 小数点およびゼロプランキングの選択

下記の表に示したように端子台の端子間短絡により行して下さい。

小数点 ゼロプランキング	COM端子①と接続する 端子番号				
	2	3	4	5	6
0	●				
0.0		●			
0.00			●		
0.000				●	
0000					●

2-3. BCD入力および極性信号

WADP形A/D変換器と共にご使用になる場合には専用のフラットケーブル(FC-D-10-F)が付属されますので、このケーブルの接続だけで済みます。

以上は単体使用の場合の接続方法です。

入力用フラットケーブルタイプカードエッジコネクタ端子のピン番号配列と内容は次の図・表のようになっています。

1	3	5	7	9	11	13	15	17	19	21	23	25
2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	26

ピン番号	内 容
1	1
2	2
3	4
4	8
5	1
6	2
7	4
8	8
9	1
10	2
11	4
12	8
13	1
14	2
15	4
16	8

ピン番号	内 容
17	COM
18	COM
19	NC
20	POL
21	NC
22	NC
23	COM
24	COM
25	NC
26	NC

注)
●COMピンは全て内部で
接続されています。
●NCピンは空ピンです。

4桁のパラレルBCD信号をピン1～16の対応ピンに接続してください。この場合、ご指定により正論理と負論理用がありますので論理の確認をしてください。

正論理(入力時“H”)ではTTL(5V)またはCMOS(5～12V)が接続でき、負論理(入力時ON)ではオープンコレクタや接点(スイッチ)が接続できます。なお、オープンコレクタのときは内部で4.7KΩの抵抗により+5V電源にプルアップされています。

(注) 0～9以外のBCD信号が入力された場合は下表のような表示がされます。

BCD信号	10	11	11	13	14	15
表 示	□	□	□	□	□	(ブランク)

極性表示としてはマイナス入力時のみ“●”を表示するようにしてあります。

極性(POL)入力ピン ⑳ に入力されるレベルはWADP形A/D変換器との組み合わせが基本のため次のようになっています。

POL信号	マイナス●表示
TTLレベル (CMOS)	L
オープンコレクタ	OFF

3. 保証について

本品の保証期間は、納入後1年間です。この期間内に通常の使用条件下で故障が発生した場合は、なるべく早く弊社または御買い上げいただいた販売店へ御連絡下さい。弊社に引き取って無償にて修理を行うか、新品と交換させていただきます。なお、分解・改造及び通常でない状態での御使用に対する責任は御容赦いただきます。